



21世紀を担う 子どもたちの 心の育みを考えよう

教育フォーラム2008

とき 2008年11月6日(木)13:30~

ところ さいたま市「ときわ会館」5F大ホール

プログラム

13:30 主催者あいさつ

13:45 基調講演

「心育ての実践に向けて」

～「こころ育む総合フォーラム」からの提言～

講師 永井多恵子氏 (元NHK副会長・解説委員・アナウンサー)

15:30 パネルディスカッション

「心育てを、家庭・学校・地域・企業でどう実践していくのか」

<パネリスト>

家庭代表 藤田かな子氏 (川口市在住)

学校代表 松崎和則氏 (伊奈町立伊奈中学校教頭)

地域代表 長田政江氏 (NPOバリアフリー・アートの会わーくぼけつと副代表)

企業代表 齊之平伸一氏 (三州製菓株式会社代表取締役)

<コメンテーター>

永井多恵子氏

<コーディネーター>

鈴木雄一 (埼玉労福協専務理事)

17:00 閉会



いま、幼い子どもたちが残虐な犯罪の犠牲者になって命を落としたり、虐待によって心身を傷つけられたりする事件が後を絶ちません。逆に少年や少女による信じられないような事件も相次いでいます。

いっぽう私たち大人の社会でも、想像を絶する凶悪犯罪・偽装などの企業による不祥事、お年寄りなどの社会的弱者をターゲットにした悪質商法や振り込め詐欺事件が毎日のようにTVや新聞で報道され、世界で最も安全な国日本は、とつとつに神話となってしまいました。

いつから私たちの日本はこんな心が荒廃した信頼の崩れた社会になってしまったのでしょうか。「人を思いやる心」「倫理観」私たち日本人の誰もが当たり前のようにつけていた「こころ」をどこに置き忘れてしまったのでしょうか。

みらいを担う子どもたちに、このままの社会を引き継ぐわけにはいきません。昔から「大人の背中を見て子どもは育つ」と言われてきました。今こそその背中を子どもたちに見せる時ではないでしょうか。

だれもが子どもがすすくと育ち健やかな心をもった人間に育つことを願っているはずですが。未来を担う子どもたちの教育は、家庭・学校・地域・企業をはじめ、私たち大人の責任と使命です。

ぜひ、あなたも「こころ育て」のフォーラムに参加して一緒に考えてください。

主催

連合埼玉(日本労働組合総連合会埼玉県連合会)

埼玉労福協(社団法人埼玉県労働者福祉協議会)

「教育フォーラム2008」参加申込書

必須事項をご記入の上、FAXまたはEメールにて下記までお申し込みください。

申込締切日 2008年10月31日(金)

埼玉労福協

〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤6-4-21

TEL:048-833-8731 FAX:048-833-8746 Eメール:srhk2000@viola.ocn.ne.jp

| | | | |
|------|--|------|--|
| お名前 | ふりがな | 所属 | |
| | | | |
| ご連絡先 | <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 個人 (←いずれかをチェックしてください) | | |
| | 住所 〒 | | |
| | TEL: | FAX: | |
| 備考 | Eメール: | | |
| | (ご質問などございましたらご記入ください) | | |

※個人情報については、本フォーラムの目的以外には使用いたしません。

※複数でご参加の際は、お手数でも本申込書をコピーしてご利用ください。

会場案内図

財)埼玉県勤労者福祉センター5F大ホール

埼玉県浦和区常盤6-4-21

TEL 048-822-4411

